



感染性胃腸炎の予防 手をよく洗いましょう！

平成 29 年 9 月 27 日
富山県感染症情報センター
(直 0766-56-5431)
(直 0766-56-8142)

感染症発生動向速報

(平成 29 年第 38 週分・9 月 18 日～9 月 24 日)

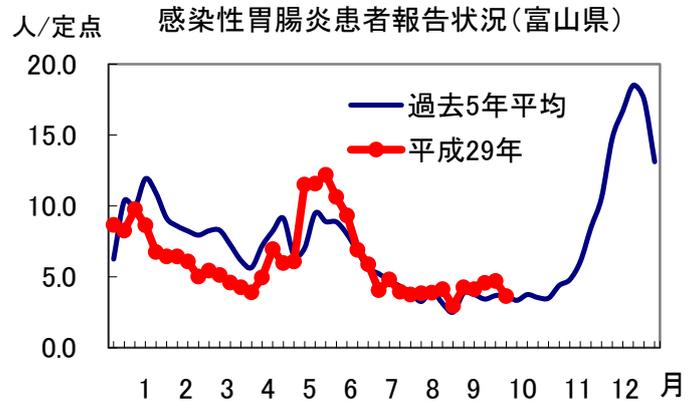
《 インフォメーション 》

●感染性胃腸炎

今週、感染性胃腸炎の報告数が定点医療機関あたり 3.62 人となり、先週 (4.69) から減少しました。感染性胃腸炎は、細菌またはウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症の総称です。原因はウイルス感染 (ノロウイルス、ロタウイルスなど) が多く、毎年秋から冬にかけて流行します (図参照)。また、エンテロウイルス、アデノウイルスによるものや細菌性のももみられます。

冬季に発生する感染性胃腸炎のうち、特に集団発生の多くは、ノロウイルスによるものであると推測されており、高齢者施設や保育所等での集団感染や、飲食店等での食中毒には特に気を付ける必要があります。

ノロウイルスは腸で増え、患者の便や吐ぶつには大量のウイルスが存在します。また、症状が無くてもウイルスを排出している場合もあります。ノロウイルスについてはワクチンがなく、治療は輸液などの対症療法に限られます。感染予防の基本は**手をよく洗う**ことです。次の事項に注意して、家庭内や施設内での感染を予防しましょう。



- 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗う。
- 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしない。
- ふん便や吐ぶつは、マスク・手袋を着用し塩素系消毒剤等で処理し、感染を広げない。
- 加熱が必要な食品はしっかり加熱(中心部が 85℃～90℃で 90 秒以上)して食べましょう。

《 全数報告の感染症 》

- 二類感染症 結核 6 件 (①第 35 週診断分：40 歳代、女性 ②30 歳代、男性 ③40 歳代、女性 ④60 歳代、女性 ⑤70 歳代、男性 ⑥80 歳代、女性)
- 四類感染症 レジオネラ症 3 件 (①70 歳代、女性 ②90 歳代、女性 ③80 歳代、男性 全て肺炎型)
- 五類感染症 急性脳炎 1 件 (第 37 週診断分：10 歳未満、女性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 1 件 (80 歳代、女性)
- 梅毒 1 件 (20 歳代、女性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患		定点あたりの数		
順位	疾病名	今週	先週	増減
1 位	感染性胃腸炎	3.62	4.69	↓
2 位	R S ウイルス感染症	2.52	4.52	↓
3 位	手足口病	0.62	1.62	↓
4 位	ヘルパンギーナ	0.52	0.79	↓
5 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.38	0.76	↓
6 位	咽頭結膜熱	0.34	0.48	↓

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成29年第38週 平成29年9月18日～平成29年9月24日）

分類	疾患	今週報告分（第38週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核	1		1		3	5	10	6	37	10	69	132
三類感染症	細菌性赤痢									1		2	3
	腸管出血性大腸菌感染症							1	2	12	1	11	27
四類感染症	A型肝炎							2				1	3
	デング熱											3	3
	レジオネラ症				1	2	3	4		9	2	14	29
五類感染症	アメーバ赤痢							1				3	4
	ウイルス性肝炎							1					1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症							2			4	2	8
	急性脳炎											2	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病											1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2		5	7
	後天性免疫不全症候群									1		5	6
	ジアルジア症							2		1			3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	1	2	4
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1	5		4	2	17	28
	水痘（入院例）											1	1
	梅毒					1	1	1		4		5	10
	播種性クリプトкокクス症											1	1
	定点疾病 <small>（下段は定点当たりの患者数を示す）</small>	インフルエンザ		2	1			3	1,886	1,366	2,455	1,554	3,418
			0.40	0.08			0.06						
RSウイルス感染症		2	10	26	8	27	73	57	67	209	171	671	1,175
		0.50	3.33	3.25	2.00	2.70	2.52						
咽頭結膜熱		2	2	2	1	3	10	88	28	214	64	170	564
		0.50	0.67	0.25	0.25	0.30	0.34						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	1	4	1	3	11	125	52	705	232	655	1,769
		0.50	0.33	0.50	0.25	0.30	0.38						
感染性胃腸炎		27	12	20	4	42	105	1,291	819	1,246	551	2,860	6,767
		6.75	4.00	2.50	1.00	4.20	3.62						
水痘				2		1	3	6	33	82	32	118	271
				0.25		0.10	0.10						
手足口病		2		9		7	18	249	174	1,055	261	1,011	2,750
		0.50		1.13		0.70	0.62						
伝染性紅斑								1	1	5	1	18	26
突発性発しん		1	1	2	1	4	9	40	28	164	63	113	408
		0.25	0.33	0.25	0.25	0.40	0.31						
百日咳										2			2
ヘルパンギーナ		1		9	3	2	15	42	41	225	79	122	509
		0.25		1.13	0.75	0.20	0.52						
流行性耳下腺炎				1			1	158	68	413	78	357	1,074
				0.13			0.03						
急性出血性結膜炎										3	2		5
流行性角結膜炎					1		1		3	221	22	7	253
					1.00		0.14						
細菌性髄膜炎								1				1	2
無菌性髄膜炎								1				3	4
マイコプラズマ肺炎				1		1	9	3	16	10	16	54	
				1.00		0.20							
クラミジア肺炎							1	1		1	3	6	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）							10		15	21	12	58	
インフルエンザによる入院患者（*）											1	1	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成29年第36週(9月4日)～の集計です。